

ユーザーの価値創造を追求するクラウドサービス ～ ハイブリッドクラウドと今後のIT環境 ～

2012/5/10

SCSK SCSK株式会社

取締役 専務執行役員 **谷原 徹**

1. 世の中の動き
2. 夢ある未来を創るIT(ユーザとしての価値とは)
3. ユーザの価値創造 – ITが促す変革
 - ITにおけるお客様の声
 - クラウドで変革を促す事例
 - 解決手段としての「ハイブリッドクラウド」
 - 変革を実現するソリューション
4. まとめ

震災

予測不能の変化への対応

フロンティア・新しい市場

グレートジャパニーズマーケット

IT・技術革新

新技術による革新的ITサービス

震災

予測不能の変化への対応

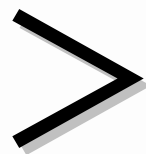
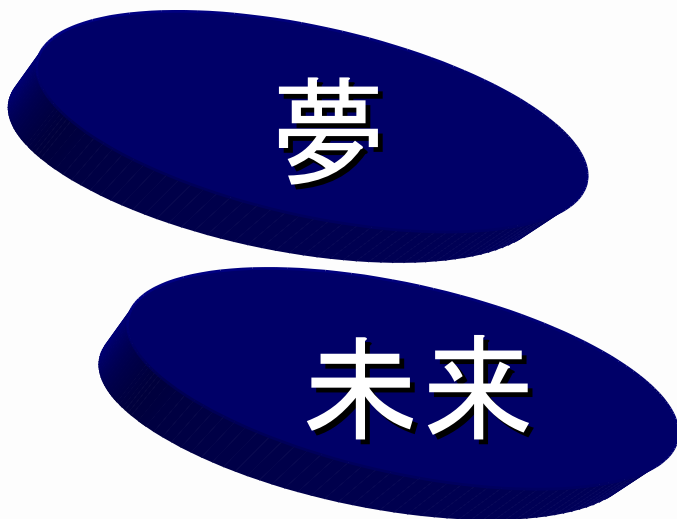
フロンティア・新しい市場

グレートジャパニーズマーケット

IT・技術革新

新技術による革新的ITサービス

世の中の変化のスピードは増している



夢ある未来を、実現するIT。

夢ある未来を実現するITとは

- ・経営課題を打破するための、攻めの経営基盤と、守りの経営基盤の両立。
- ・新たなサービスを創出するための余裕の確保。

3. 新たなサービスを 創出する力の確保

2. ITマネジメントによる攻守経営基盤

- ・ITライフサイクルマネジメントの実現
- ・経営リスクの排除
- ・最適なIT投資の実現
- ・クラウド(利用型サービス)の活用

1. 現状のビジネスの状況

経営

増加するITコスト
ビジネススピードの低下

業務
部門

業務の属人化、生産性低下
グローバル化

システム
部門

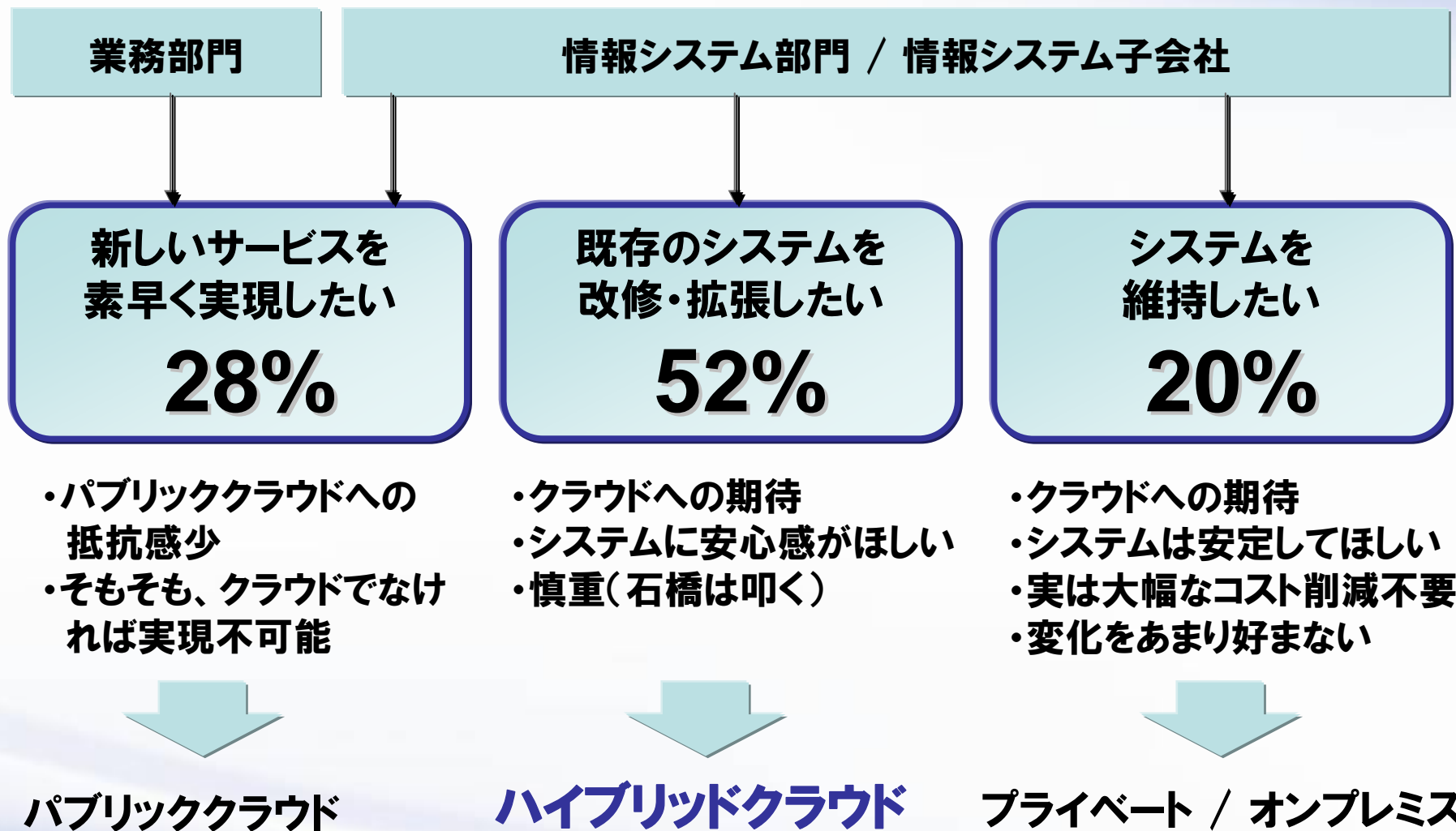
複雑化・品質低下

ユーザの価値創造 – ITが促す変革

- ① ITにおけるお客様の声
- ② クラウドで変革を促す事例
- ③ 解決手段としての「ハイブリッドクラウド」
- ④ 変革を実現するソリューション



IT・クラウド導入におけるお客様の声



※数字は、SCSK独自調べ

お客様の声(期待と不安)

クラウド活用の期待・動機

経営資源の効率化を図りたい

- ・収益性の向上
- ・人材のコアコンピタンスシフト
- ・オフバランス化
- ・運用コストの低減
- ・社員の運用管理負荷の軽減
企画・管理業務へのシフト

外部環境の変化に柔軟に対応できる内部環境を構築していきたい

- ・グローバル化
- ・ニーズの多様化
- ・流行の短命化
- ・IT環境の柔軟性の向上
 - 投資回収リスクの低減
 - 販売機会損失リスクの低減

事業継続性の強化を図りたい

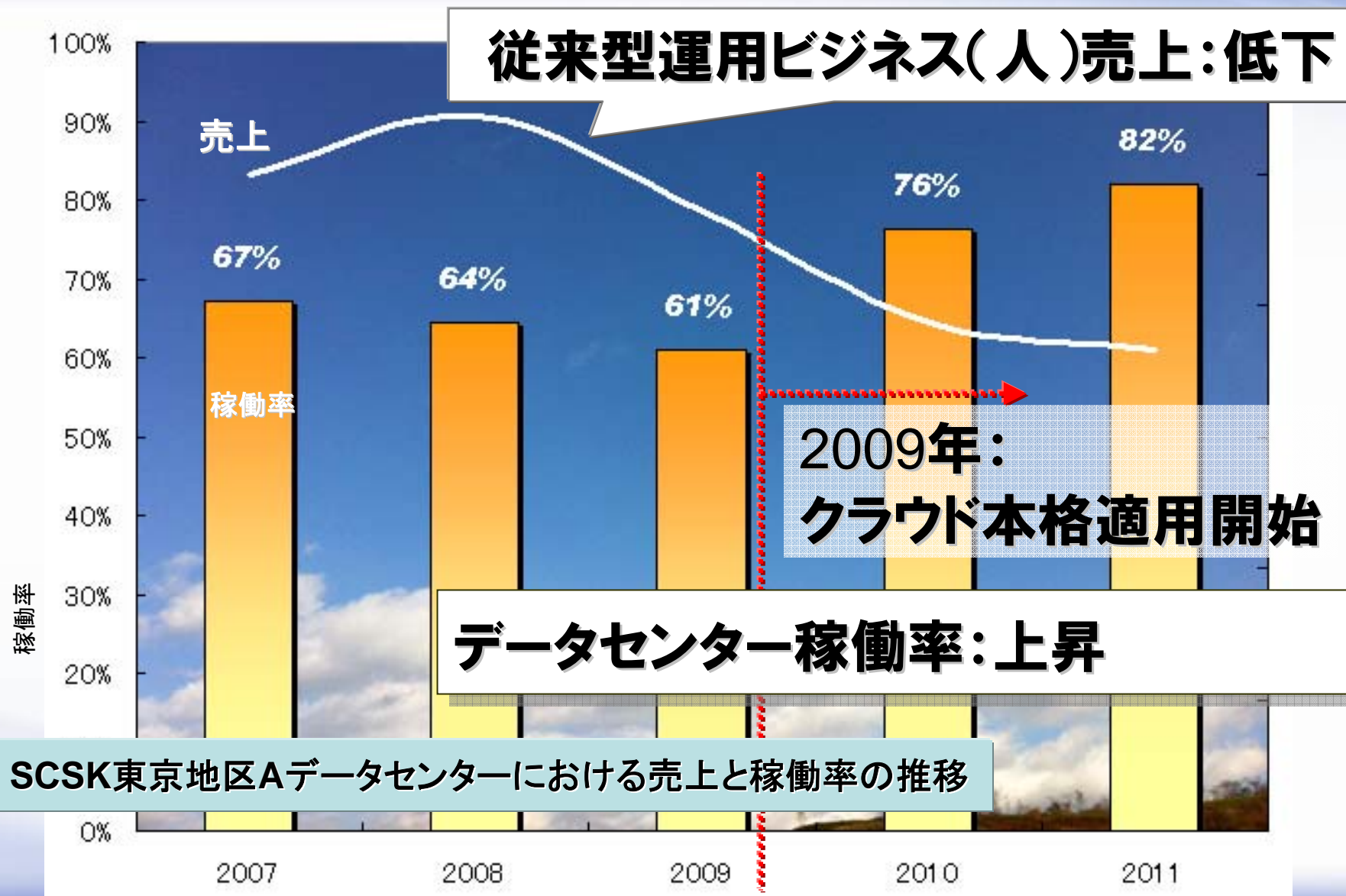
- ・大震災
- ・大規模停電
- ・パンデミック
- ・平時のDR環境コスト抑制
- ・本番環境のDC利用による対災害性の向上

一方で

- ・運用コストは増える(クラウドの場合もある)
- ・重要データを外に預けることへの不安
- ・サービス可用性およびサポート体制/障害時対応への不安
- ・クラウド事業者の都合によるサービス停止に対する不安

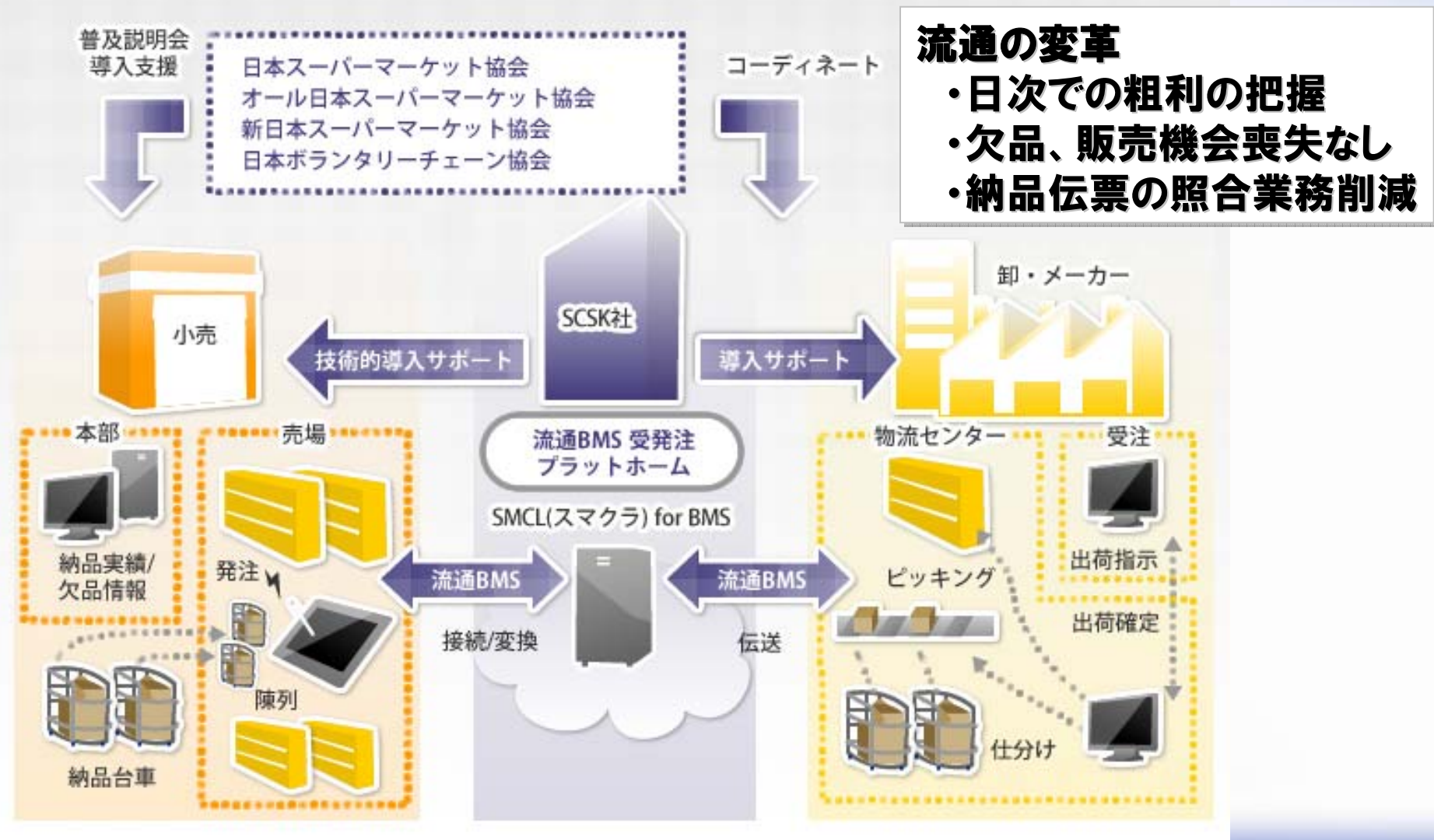
ハイブリッドクラウドなら、解決可能

利用型(クラウド)が伸びている。



クラウドで世の中を革新する事例(1)

スマクラ:流通システムの利用型への転換



流通の変革

- ・日次での粗利の把握
- ・欠品、販売機会喪失なし
- ・納品伝票の照合業務削減

クラウドで世の中を革新する事例(2)

クラウド適用範囲の拡大: 基幹システムでのクラウド活用

基幹システムの標準プラットフォームとしてクラウドを採用

SAP ERP基盤としてプライベートクラウド活用 ～日用品大手様にて採用～

BPR実現

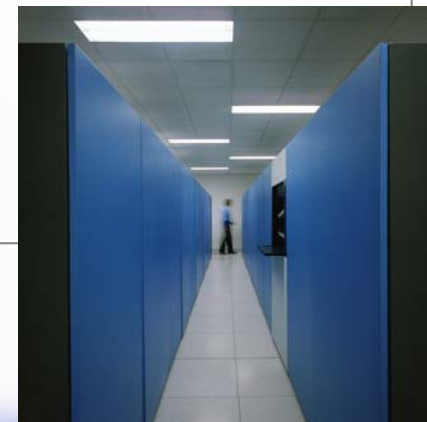
IFRS対応最新バージョンの実装による業務変革

インフラ標準化

AIX→LINUXマイグレーションによる運用管理効率化
※SAPのLinux on VMware国内初事例

コスト削減

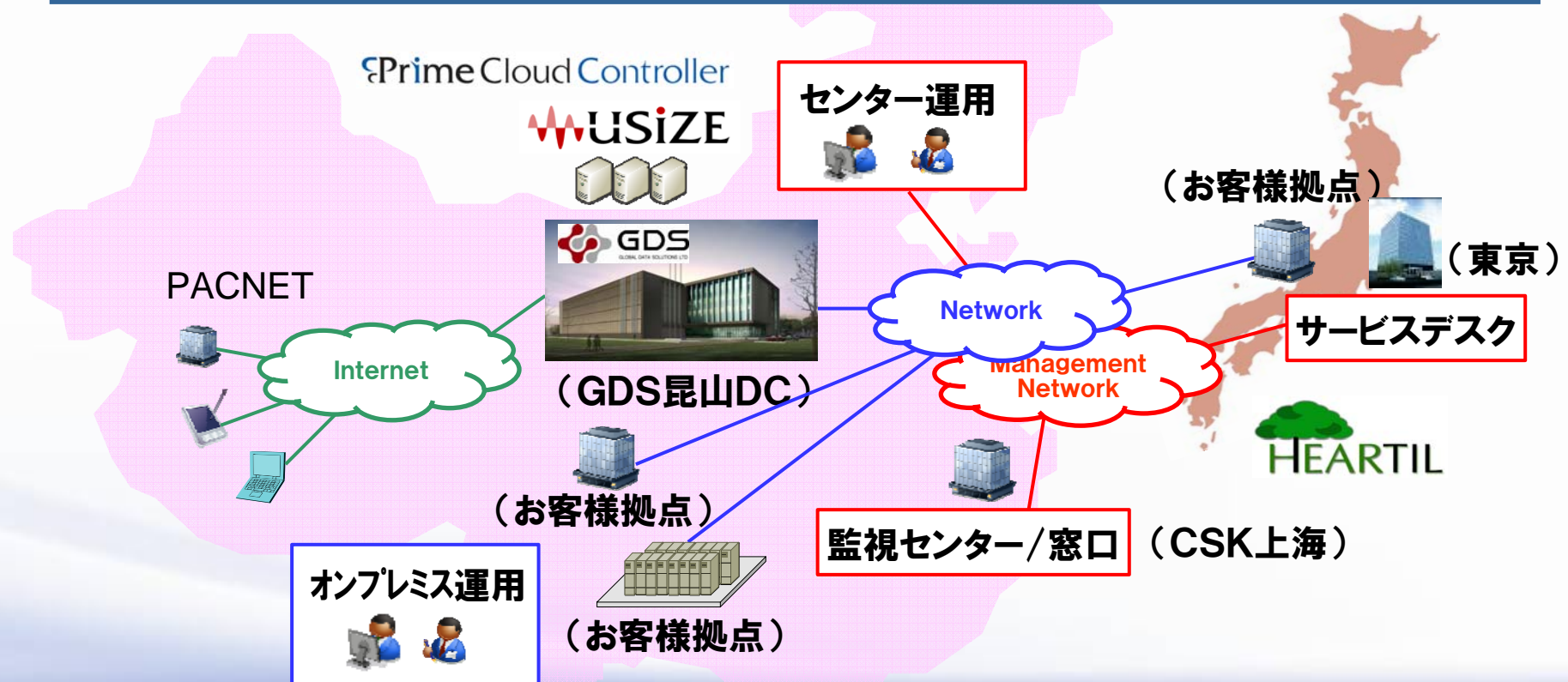
システム維持費(TCO)を50%削減



クラウドで世の中を革新する事例(3)

中国でのクラウド: 日本品質のクラウドサービスを中国に展開

- 現地調達によるコストダウン と 日本レベルの運用品質 を両立
- マネジメント機能 はSCSKが担当し、日本 から提供
- 運用基盤 である監視センター及びお客様窓口は CSK上海 から提供
- GDS昆山DC へ クラウド基盤(USiZE) を構築し提供開始



プライベートのよさと
パブリックの柔軟性を融合

ハイブリッドクラウド

Prime Cloud Controller

クラウド(IT基盤)を柔軟に選択・活用していく時代に。
SCSKの「PrimeCloud Controller」で解決します。

A screenshot of the PrimeCloud Controller web interface. A central white box with a blue header contains the text "Prime Cloud Controller" and a list of features. The background shows a browser window with a table of services and various navigation buttons.

Prime Cloud Controller

- ・マルチクラウドの制御
- ・リソース増減の他、運用やミドルウェアの設定自動化
- ・コスト最適化への寄与

VMWare
・USiZE SharedModel

Amazon Web Services

NIFTY Cloud

(CloudStack)
・SCSK USiZE netXCloud
・IDCフロンティア社
・・・other

Eucalyptus / Xen, KVM

デモ: Prime Cloud Controller

The screenshot displays the Prime Cloud Controller web interface. At the top, there are browser tabs for 'PrimeCloud Controller' and 'ZABBIX', and a URL 'pccdemo.lab.primecloud.jp/auto-web/view'. The header includes the SCSK logo, version 'ver1.4.4-1833', and navigation links for 'myCloud管理', '監視システム', and 'EventLog'. The user is logged in as 'pccdemo-user01'.

The main content area is titled 'サービス View' and shows a list of services. Below this, there are buttons for 'Start All' and 'Stop All'. The service list is as follows:

NO	サービス名	サーバ	サービスステータス	ロードバランサ	サービス詳細
65	WEB Server [web]	2	Running	lb	Apache HTTP Server
66	AP Server [ap]	3	Running		Apache Tomcat
67	DB Server [db]	2	Running		MySQL Community Server
68	PRJ Server [prj]	1	Running		redmine PRJ管理システム

Below the list are buttons for 'NewService', 'Edit', and 'Delete'. The 'サービス情報' section is active, showing details for the 'ap' service:

- サービス名: ap
- サービス: Apache Tomcat
- ステータス: Running
- コメント: AP Server
- ロードバランサ: (empty)

There is a 'スタート' button at the bottom left of this section. To the right, the '割り当てサーバ' section shows a table of servers assigned to the service:

サーバ名	管理GUI	サービスステータス	プラットフォーム
ap01	Link	Running	Amazon EC2(TYO)
ap3	Link	Running	VMware
ap4	Link	Running	VMware

At the bottom of this section, there is a 'Check ALL' checkbox and 'Start' and 'Stop' buttons.

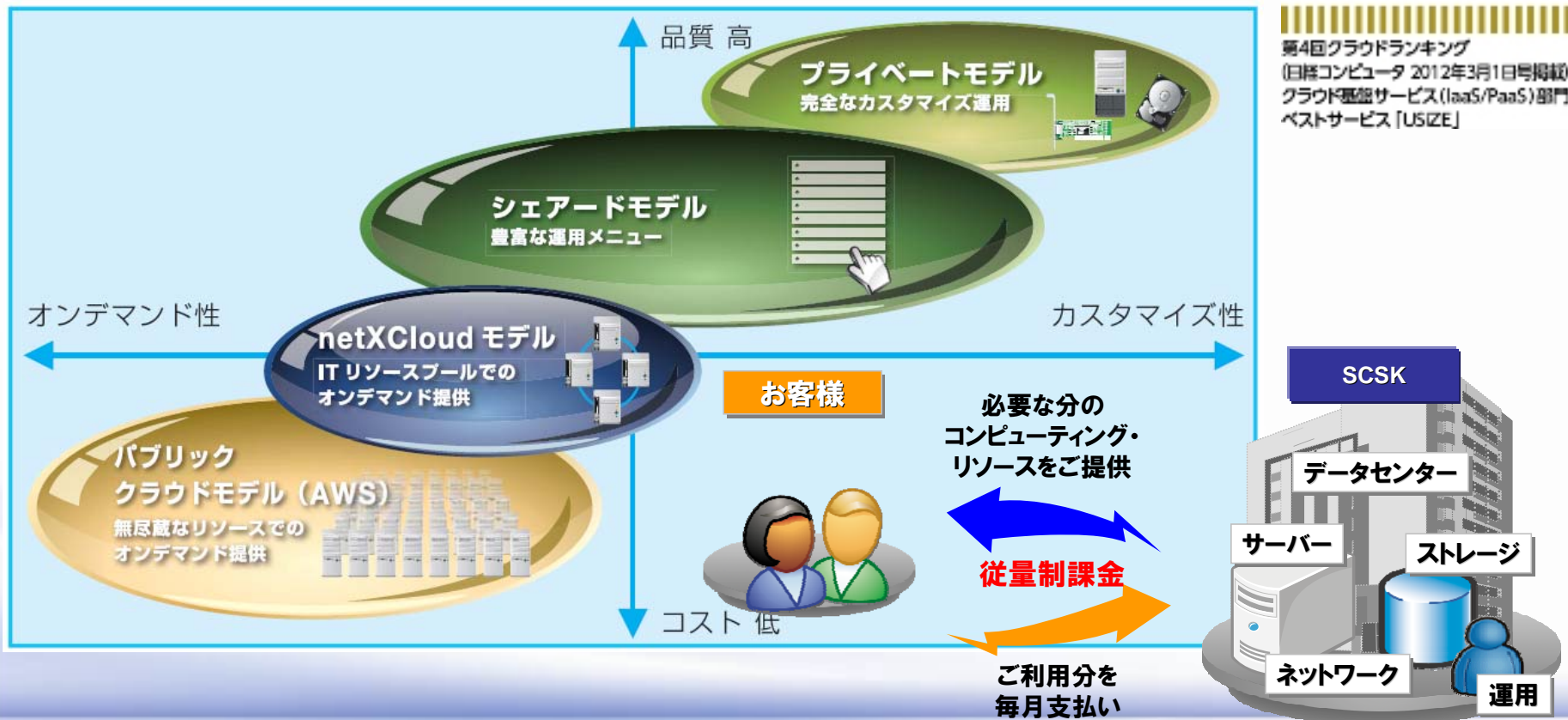
ニーズを満たす幅広いバリエーション

豊富なサービス実績

グローバル展開



第4回クラウドランキング
 (日経コンピュータ 2012年3月1日号掲載)
 クラウド基盤サービス(IaaS/PaaS)部門
 ベストサービス「USiZE」



パスワードとしての「クラウド」は既に終わり。
そして、クラウドは「技術」として語るモノではなく、
「ビジネスモデルを変革させる」手段。

クラウドを活用することで、
今までの常識ではできなかったビジネスが可能になっている。

変化に対応し、IT・クラウドを駆使することで、
「夢ある未来を、共に創る」ことが可能に。

安心・安全の実現、進化し続ける

Delightful! Service の実現

夢ある未来を、共に創る



こどもたちの「共に創る力」を育む、
SCSKグループの社会貢献活動

震災復興に向けた取り組み

- ・復興支援活動(ボランティアなど)
- ・ワールドカフェ(対話)による
伝承の場、検証の場
「きずなカフェ」開催



安心・安全の実現、進化し続ける
Delightful! Service の実現

お客様からの信頼を基に、共に新たな価値を創造し、
夢ある未来を拓きます。

ご清聴、どうもありがとうございました。

SCSK

夢ある未来を、共に創る。

ホームページ・お問合せ: <http://www.scsk.jp/>
<http://www.primecloud.jp/>